

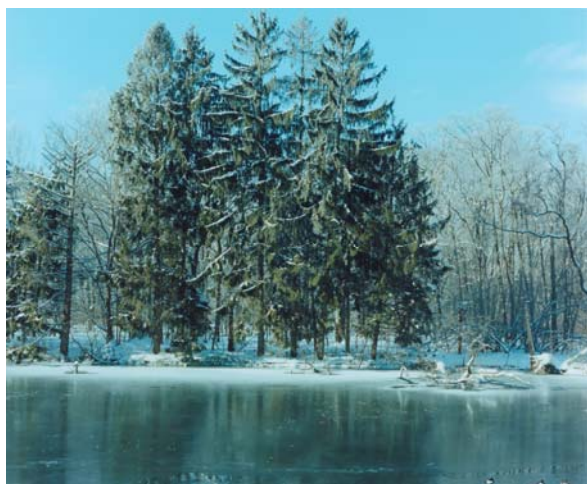
NEWS RELEASE

2015.9.4

一刻、心のままに風景の中へ 静かで雄弁な「自然」とめぐりあう

河野鉄平写真展 「風と光の行く手」

2015年10月2日(金) から



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では雑誌の撮影を中心に活躍中の写真家 河野鉄平の展覧会「風と光の行く手」を2015年10月2日(金) から11月3日(火・祝)まで開催します。

木立の中をゆっくりと歩く。渓流の水に足を浸してみる。空を舞う鶴に目を細める。河野鉄平の写真は、たとえ街で忙しく暮らしていようとも人の心はいつでも旅立てることを思い出させてくれる。

行き先は日本。白砂の海岸に寄せる静かな波や、秋の色で幾重にも描かれたような森林、青空に白く輝く樹氷のきらめき、そこには折々の風景でただ一度の瞬間が捉えられる。

河野は光を織り込み、そよぐ風を編むようにファインダーを覗き、シャッターを切るのだろう。

身近にある自然の見たことがない表情。作品から放たれる心地よい「光」を感じながら観る者は自然の造形や色の伸びやかさに気持ちを寛がせる。万象はいつも動いている、だからこそ心魅かれる風景を胸の中へ。

河野鉄平の世界はあなたの心にあらためて自然の美しさを染み込ませ、爽やかな風のように柔和な軌跡を残してくれる。

Ⅱ 展覧会概要 Ⅱ

展覧会名：河野鉄平写真展「風と光の行く手」

会 期：2015年10月2日(金) から11月3日(火・祝) [33日間] ※会期中無休

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は19:30まで)

入 場 料：無料

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル3階)

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ / 東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分

JR 有楽町駅 京橋口から徒歩5分

主 催：株式会社ポーラ・オルビス ホールディングス

U R L：http://www.po-holdings.co.jp/m-annex/

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

|| 作家コメント ||

光を追いながら写真を撮るのが好きだ。
わたしにとって写真は、光を鑑賞し、吟味したその先にあるものだ。
目で見たものをより写真的なものへ。
光は常に空間を包み、写真の中で永遠さを得る。
撮るものを得るために、光はその場に存在し、横たわっているのだ。
これは風景を撮るときも、人を撮るときも共通した、
わたしなりの写真に対するアプローチの仕方だ。

シンとしたその風景を見ながら、わたしは空間と光の深さを押し量る。
わたしにとって風景を巡る旅は、まだはじまったばかりのようだ。
ここからわたしはスタートする。
何気ない情景の底から、光を掬い、自分の感情をも掬い上げていきたい。

|| プロフィール ||

河野鉄平 Teppei Kouno
1976年東京都生まれ。
明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業。
写真家テラウチマサトに師事後、2003年独立。
独立前は、写真雑誌「PHaT PHOTO」の編集にも携わる。
主な個展に「もし昨日、悲しいことがあったとしても」
(2006年土屋鞆製造所鎌倉店,神奈川)、
「Million of powdered sugar falling on the pancakes」
(2008年現代 HEIGHTS Gallery DEN,東京)、
「頬をかすめる風になる／光／空を編む」
(2014年 TOKYO INSTITUTE OF PHOTOGRAPHY 72Gallery,東京) など。
現在は、カメラ雑誌への寄稿やカメラ書籍の執筆も多数行っている。
また、Profoto 公認のトレーナーを務めるなどセミナーも多数開催。
Website : <http://fantastic-teppy.chips.jp>

